

村内等で行われた活動やイベントを紹介します

ず〜むあっぷ「まちの風景」



【写真前列左から】堀夏子さん、井坂真都さん、西野遥斗さん、河合陽さん、村上涼花さん、川野邊凜さん



生物多様性についての学習の成果を報告！ 中丸小学校「『絆』北側緑地での環境学習」

2月28日、中丸小学校5年生の児童6人が、生物多様性について学習した成果を村長に報告しました。中丸小では、総合福祉センター「絆」北側緑地をメインフィールドとして環境学習に取り組んできました。児童からは「絶滅危惧種を残していきたい」等の意見があり、村長からは「学んだ内容や学習を通じて感じたことを多くの人に伝えてください」と講評がありました。



地球環境について学んだことの発表&提案 白方小学校「小学生環境学習発表会」

2月3日、東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」で「小学生環境学習発表会」が行われ、白方小学校の5年生が地球温暖化やリサイクル、水の大切さなど1年間の環境学習で学んだことを発表し、自分たちにできることを提案しました。橋詰尚子さん(気象予報士)による講演では、温暖化対策について実験やクイズを通して楽しく学び、自分たちの生活と地球環境のつながりを実感できました。

【写真左から】佐藤佳代子さん、富田佳子さん、本多真知子さん、山村サツさん、山田村長



強い正義感と責任感で迷子を発見・保護！ 迷子の保護に対する感謝状を贈呈

6月2日、白方小学校5年生の宮田歩虎くんが、日立市内のホームセンターに母親と買い物に出かけて行方不明になっていた迷子の男の子を、村内にて発見・保護しました。歩虎くんの強い正義感と責任感ある的確な行動によって事故を未然に防ぐことができたとして、日立警察署からその功労をたたえられるとともに、感謝状が贈られました。

村の食育活動への貢献が評価されました！ 平成29年度県民健康づくり推進事業功労者表彰

2月15日、茨城県庁(水戸市)で行われた「茨城県民健康づくり表彰式」において、山村サツさんは知事賞、本多真知子さんは保健福祉部長賞、富田佳子さんは茨城県食生活改善推進員協議会会長賞を受賞しました。長年にわたり食生活改善推進員として地域の食生活改善活動に取り組み、健康づくり推進に貢献していただいた皆さんのますますのご活躍を期待しています。